

平成31年度 白井市産業振興ネットワーク会議 第1回会議

日 時 令和元年7月2日（火）午前10時～
場 所 白井市役所 東庁舎3階会議室303 304

次 第

- 1 委嘱状交付式
- 2 市長あいさつ
- 3 委員の紹介
- 4 （自己紹介）
- 5 委員長及び副委員長の選出
- 6 議題

議題1 白井市の産業振興条例について

議題2 第5次総合計画と産業概況について

議題3 今後の産業振興ネットワークの進め方について

議題4 その他

議題 1

白井市産業振興条例 産業振興ネットワークの概要について



(白井市産業振興ネットワーク)

第8条 産業の振興に関する重要事項を調査審議するため、白井市産業振興ネットワーク（以下「ネットワーク」という。）を置く。

2 ネットワークは、市長の諮問に応じ、次に掲げる事項について調査審議する。

（1）産業の振興に関する施策

（2）この条例の見直しに関する事項

（3）前2号に掲げるもののほか、産業の振興に関する事項

3 ネットワークは、産業の振興に関する事項について、市長に意見を述べることができる。

4 ネットワークは、委員15人以内をもって組織し、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

（1）学識経験を有する者

（2）産業経済団体の代表者

（3）事業者の代表者

（4）市民

（5）前各号に掲げる者のほか、市長が必要と認める者

5 委員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

6 委員に欠員が生じた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

7 前各項に定めるもののほか、ネットワークの組織及び運営に関し必要な事項は、規則で定める。

（説明）

条例の実効性を確保するため、**異業種間等のキーパーソンをつなぐヒューマンネットワーク**を市の附属機関として設置します。

ネットワークは、市長からの諮問に応じ、産業の振興に関する事項や条例の見直しに関する事項について調査審議し、自らも市長に意見を述べることができます。

【白井市産業振興条例】

目 的

基本理念

市の責務

事業者の役割

産業経済団体の役割

市民の理解と協力

白井市産業振興ネットワーク

提 言
答 申

【白井市総合計画】

基本構想

基本計画

実施計画

産業振興ネットワークのあゆみ

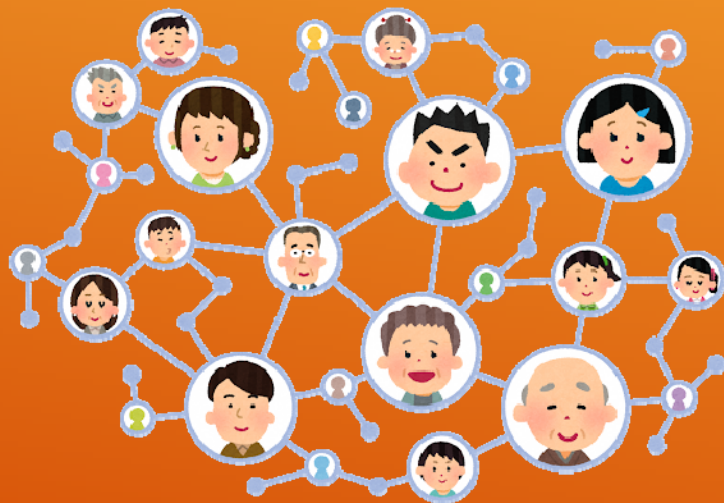


白井市商業施設等誘致促進条例 (白井市商業施設等立地奨励金制度)

白井市の主な産業振興事業一覧（農政・商工関係）

白井市では、市内の中小企業の経営基盤強化と安定化、商工会や工業団地協議会との連携、支援、就業機会の確保や企業誘致、ふるさと祭りや各種セミナーの開催、様々な農業振興に係る事業など、市内の地域経済活性化を図るため、様々な取り組み、事業を展開しています。

1. 白井市産業振興ネットワーク



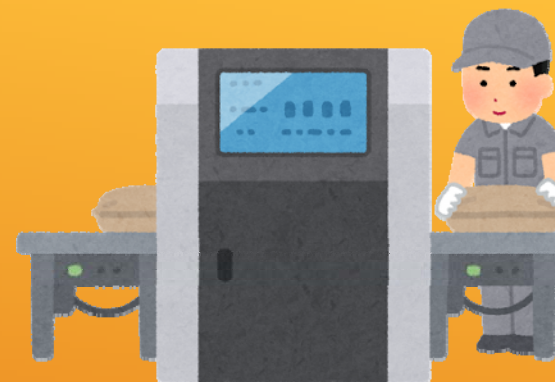
2. 商工会活動支援事業



3. ふるさと産品推進事業



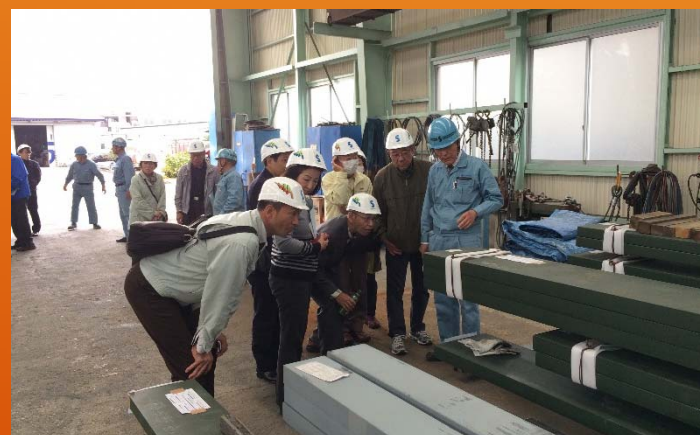
4. 放射能対策事業



5. 工業団地活性化支援事業



6. 白井工業団地PR事業



7. 雇用・労働支援事業

無料職業紹介所における職業紹介、関係機関と連携した就職活動支援セミナーやマッチングイベントの開催や労働問題に関する相談を行う。

(1) . 労働相談（年金・労働相談）

事業主 働く人
の年金・労働問題全般に関する

年金・労働相談

社会保険労務士がご相談承ります

- 年金全般
- パワハラ・セクハラ
- 雇用、解雇、配置転換
- 職業能力開発
- 労働条件の不利益変更、賃金不払い
- 労災、雇用保険に関すること
- 労使関係 など

相談無料・予約不要・秘密厳守

一人で悩まず、お気軽にご相談ください。

白井市役所 本庁舎1階 相談室
毎月第2月曜日 10時～15時
【休日の場合は、翌日となります】

お問い合わせ：白井市役所 047-492-1111

年金のことは 保険年金課
労働関係のことは 産業振興課

開設日

時間：午前10時～12時・午後1時～3時

2018年 4月9日(月)
5月14日(月)
6月11日(月)
7月9日(月)
8月13日(月)
9月10日(月)
10月9日(火)
11月12日(月)
12月10日(月)

2018年 1月15日(火)
2月12日(火)
3月11日(月)

(2) . 無料職業紹介所



8. 中小企業活性化事業

中小企業の安定及び活性化を図るため、資金融資や融資金利子補給、商店街への補助金、経営セミナーの開催、経営相談の実施などによる支援を実施する。

(1) . 商店街共同施設維持管理事業補助金

【対象者】 各市内の商店街



(2) . 中小企業退職金共済掛金補助事業

【対象者】 商工会等と新たに退職金共済契約を締結した共済契約者

(3) . 市中小企業資金融資制度

【対象者】 市内の事業者



（４）．国際規格等認証取得支援

経営基盤の強化及び環境に配慮した経営体制の確立を図るため、国際規格等の認証取得事業者に対して補助金を交付します。

【対象事業】 国際規格及びエコアクション 2.1 の認証取得

（５）．経営支援セミナー

市内事業者の経営の安定及び活性化を図るため、先進事例や経営改革案を自らの経営に活かすことを目的に、年 1 回セミナーを開催しています。



（６）．中小企業経営・創業なんでも相談

事業者が抱えるあらゆる経営課題について、
(社)千葉県能率協会と連携して無料相談を実施しています。

【日時】 毎月第 2 火曜日 午後 2 時から午後 5 時まで



9．企業誘致推進事業

企業誘致の推進を図ることにより、市内産業の振興、地元雇用の創出、土地利用の促進、企業立地による税収の確保など地域経済の活性化を図る。

10. ふるさとまつり支援事業

市民の融和と協調、産業の振興及び文化の発展を図り、市民生活の向上及びふるさと意識の高揚に寄与することを目的に開催するふるさと祭りの運営に補助金を交付することにより支援する。



11. 消費生活相談・啓発推進事業

消費者の商品・サービスに関する知識の普及、消費生活モニターの活動や啓発などにより多角化・複雑化する消費者トラブルの未然・拡大防止に努める。

(1) . 白井市消費生活センターの運営

専門の相談員を配置し、消費生活に関する相談や消費者トラブルの解決策の指導や助言を行い、被害の拡大を防止する。



(2) . 消費生活相談・啓発

学生、市民対象に出前講座等などを通して消費者安全教育等を実施し、多角化・複雑化する消費者トラブルの未然・拡大防止に努める。

1 2. 担い手等育成支援事業

市農業の活性化を図るため、農業経営基盤強化法等に基づき、地域農業の担い手となる認定農業者及び認定新規就農者を育成確保するとともに、農業後継者や意欲のある就農希望者を支援する。

また、要件を満たした新規就農者に対しては、農業次世代人材投資資金を交付し、サポート体制による営農に関する指導助言を行うなどの支援を行う。

【対象者】 認定農業者、認定新規就農者、農業後継者、新たに就農意欲のある人



1 3. 環境にやさしい農業推進事業

農家から排出される廃プラスチックの収集、廃プラ施設への搬入、家畜排泄物の適正な処理の指導、家畜の防疫支援、畜産業の悪臭及び防疫などの衛生対策に対する薬剤費の助成を通じて、環境負荷の低減に配慮した農業の推進を図る。

また、環境保全に効果の高い有機農業や緑肥作付けなどに取り組む農業者団体に対し、環境保全型農業直接支払交付金を交付する。

【対象者】 農家、畜産農家、環境にやさしい農業に取り組む農業者団体

14. 援農ボランティア育成・就農支援事業

農業の魅力を学び、実際の農作業の体験を通じて援農ボランティアや新規就農者の育成を図る。

当面は新規就農者育成に重点を置き、農業者育成の専門的知見を持つ民間農業スクールと連携して就農希望者のニーズに合った講座を開催する。また、農業スクールの卒業生などの就農希望者に経営農地の斡旋等を図り、新規参入者の拡大を図る。

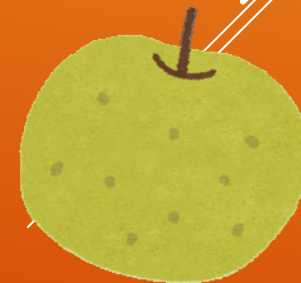
【対象者】 新規就農者、就農希望者、市民

15. 農産物ブランド化推進事業

主要農産物である梨について梨生産者団体等関係機関と協力して都内市場、交流都市イベント、サッカ―場、直売所等でPR活動を行うとともに、しるいの梨ポータルサイトを通じた情報発信やチラシ、リーフレット、ポスター等各種啓発物資の各所での配布・掲示等を通じてブランド強化を図り、国内外での販路、消費拡大を推進する。

また、自然薯について都内アンテナショップでの販売やスーパーや直売所でのPRを通じてブランド化を図る。

【対象者】 一般消費者、小売業者、市場関係者等



16. 農産物流通販売拡大事業

農業者の所得向上のため、JA西印旛農産物直売所「やおばあく」の運営支援、販売先確保に取り組み、地産地消を進める。地産地消応援店舗のPR物資の掲示や直売所マップの配布を行い、農産物のより優位な販売先を確保することで農業者の所得向上を図る。



17. 農業・農村交流事業

農業・農村への理解、地元農産物を身近に感じられる機会を提供するため、朝市やふるさとまつりでの農産物の直売に対する支援、地場産農産物を利用した加工品や料理等の研究に取り組む農産加工研究会の活動に対する支援等を実施する。また、市民の農業への理解・関心向上のための野菜づくりの体験講座を開催する。

【対象者】 市民

18. 農業生産技術・経営改善支援事業

生産技術の向上や農業経営の改善を目的とする「農業研究会」を通じ、農業者へ各種研修会や先進的農業経営等の情報提供を行う。また、農産物の安定生産・販売ルートの拡充及び経営改善の研究・実践をする者に対して補助金の交付を行い、生産技術の向上や経営改善を図る。

園芸産地の生産力を強化・拡大するため、果樹棚・パイプハウス等の施設整備や省力化機械等の導入を行う認定農業者に対し、新「輝け！ちばの園芸」産地整備支援事業補助金を交付する。

【対象者】 農業者、認定農業者



19. 遊休農地解消事業

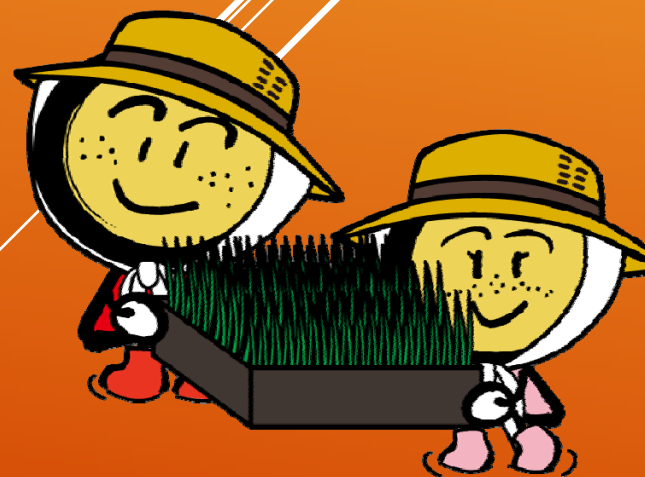
適正な農地の管理と荒廃化を未然に防止するとともに耕作放棄地の解消を進める。農業者自身による農地保全や遊休地再生のため、自走式草刈機2台の貸し出しの支援を行う。

【対象者】農業者

20. 市民農園・体験型農園設立支援事業

既存の市民農園・体験型農園について、農業に関心のある市民に周知するとともに、広報やホームページによる農園のPR及び利用者募集記事の掲載など農園開設者に対する支援を行う。また、農業者高齢化や後継者不足により耕作できない農地の有効利用の方法として市民農園・体験型農園の開設手続きのサポート等を行う。

【対象者】農業者、農地所有者、市民



条例制定後の市の取り組み

◎産業振興条例施行（平成25年4月1日）

1 広報しろい「発見！白井の仕事人」での事業者紹介開始

（平成25年4月1日～）

【事業主体】白井市

【内 容】毎月広報紙1日号により連載記事で事業者を紹介。当初は商業者と工業者を隔月で紹介していたが平成27年度から農業者も加えて、毎月ローテーションで掲載。

【目 的】市内事業者の取り組みPRや市民に市内の事業者や取り組み等の素晴らしさを知ってもらうこと。

2 暮らしなんでもお助け隊事業（平成26年3月～）

【事業主体】白井市商工会（市との共同事業）

【内 容】暮らしなんでもお助け隊に加盟する事業者により、食料品の配達や住宅、ライフラインに関わる修繕など日常生活を送るサービスを自宅訪問して実施する。

【目的・効果】商工業の活性化、市民の利便性向上と安心なサービスの提供、高齢者や買い物弱者への対応など社会福祉の向上。

3 ふるさと産品推進事業の復活（平成26年4月1日～）

【事業主体】白井市

【内 容】市内で生産された農産物及び製造・加工された製品など郷土を象徴する特産品を、育成・定着させるために、ふるさと産品として認定しPRする。

【効 果】ふるさと産品業者と連携し、ふるさとまつりやイベントなどに
出店しPR活動の幅が広がっている。

ふるさと産品の認定状況

平成26年度第2回審査会（平成27年1月29日）

- ・白井の梨のジュース・白井の梨濃縮飲料（遠山珈琲）

平成27年度第1回審査会（平成27年12月16日）

- ・白井梨ブランデーケーキ、白井の梨ゼリー、
白井の梨コンポート（遠山珈琲）

平成28年度第1回審査会（平成28年9月30日）

- ・梨ジャム（ハタヤ）

平成28年度第2回審査会（平成29年1月27日）

- ・梨カステラ（J A西印旛）
・白井の梨のジャム（遠山珈琲）

平成29年度第1回審査会（平成30年1月30日）

- ・極JAPAN鉄フライパンシリーズ（リバーライト）

平成30年度第2回審査会（平成31年度1月23日）

- ・梨粕 万能たれ（美食茶屋）



4 北総線内全駅でのふるさとと産品ポスターの掲示によるPR

【事業主体】 白井市

【内 容】 農政班による梨のPRと併せ、
北総線全駅（京成高砂～印旛日本医大）
までの14駅構内において
ポスターを掲示しPR。

【実施日】 平成26年8月4日～9月3日
平成27年8月3日～9月2日
平成28年8月22日～9月23日
※以後毎年同時期実施

しるいし
白井市
ふるさと産品

梨カステラ(やおばあ)
珈琲おこし等(遠山珈琲)
なしジャム(ハタヤ)
極JAPAN(リバーライト)
大どろ(さつまや)
落花生最中(勝栄製菓)
白井ロール等(アムレット)
しるいの自然薯
味が自慢のしるいの梨

白井市役所産業振興課 TEL 047-492-1111
〒270-1492 白井市復1123
www.city.shirai.chiba.jp/

5 白井産梨販売状況調査

【事業主体】白井市

【目 的】白井産梨の都内や県内の販売状況を調査し、認知度・ブランド力を調査し、実態の把握と今後のPR活動の参考とする。

【結 果】関東広域的には一部を除きまだ認知度は弱いですが、県内の販売担当者では、別格と認識していた販売担当者も多かった。しかし、消費者には市川産や船橋産の認知度が高いようで、都内のデパートでは千葉産として販売している店舗もある。

【実 施 日】平成26年 8月28日～9月1日

6 街コン事業（オミパde白井）の協力

【実施主体】白井コミュニティセンター（共催 白井市、白井市商工会）

【目 的】出会いとふれあいの場を提供することにより、商工振興とふるさと意識の向上を図る。

【内 容】市内業者提供の軽食・アフタヌーンティーを楽しみながらのお見合いパーティーで市内の事業者・産品を知ってもらう。

【実 施 日】平成25年 8月17日（土）

平成26年11月15日（土）

平成27年11月14日（土）

平成28年11月12日（土）

※以後毎年同時期実施



7 千葉県よろず支援拠点サテライト相談所の開設（平成27年2月～）

【実業主体】千葉県産業振興センター

【内 容】白井工業団地産業振興センターで経営に関するワンストップ相談を予約により実施。現在、3か月に1度開催

8 ふるさと納税開始（平成27年3月～）

【事業主体】白井市

【目 的】ふるさと意識の向上を図るとともに、
税収確保と市内の産業を振興させるため。

【内 容】インセンティブを図るふるさと納税返礼品
にふるさと産品等を活用しているふるさと
納税返礼品（現在全51品目）梨関連が7
品目、ふるさと産品認定品活用は現在21
品目（なし、自然薯、大どら他 の和菓子、
梨ブランドケーキ外の洋菓子、梨ゼリー、珈琲、
鉄フライパン）

白井市ふるさと納税

返礼品
カタログ

しろいはまっしろ
はじまりのまち

「ふるさとチョイス 白井市」
ホームページをご覧ください

白井市マスコットキャラクター
なしのファミリー

白井市
SHIROI CITY

9 白井工業団地アクセス道路の整備（平成27年4月～）

【事業主体】 白井市

【内 容】 白井工業団地の物流等の活性化を図るため、国道16号から大型車両が通行できるように、白井工業団地へアクセス道路整備を実施する。

【現 状】 用地買収中

10 白井フェミナスの開催（平成27年6月～）

【実施主体】 白井市フェミナスハートプラス実行委員会

共催 市、教育委員会、白井市青少年女性センター、桜台センター

【内 容】 女性を応援するためのイベントで基調講演のほか子育て応援、カフェや起業コーナーなどを設置した女性のためのイベントを開催。

【実施日】 平成27年6月13日（土）

平成28年6月13日（土）

※以後毎年同時期実施



11 プレミアム商品券事業の実施（平成27年度）

【実施主体】 なし坊プレミアム商品券実行委員会（商工会、市ほか）

【内 容】 10,000円で13,000円分の商品券を25,000冊発行し、市内の消費喚起と暮らしの応援を図った。

【実施期間】 平成27年7月1日（水）～平成27年12月31日（木）

【効 果】 最終的に3億2千5百万円の経済効果と市民の暮らしの応援を図ることができた。

1 2 地元の新鮮野菜等の移動販売を開始（平成27年8月～）

【実施主体】 J A西印旛農産物直売所「やおばあく」

【内 容】 国からの「地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金」を活用し、市と連携して農業者の売上げ向上と地産地消を推進するため、地元の農産物の移動販売を実施。



1 3 市内の各金融機関との地域経済に関する連携協定締結

【実施主体】 白井市・千葉銀行・京葉銀行・千葉興業銀行・千葉信用金庫

【締結日】 平成27年9月17日

【内 容】 地域経済交流、企業立地支援、地産地消、創業支援等地域経済に関する協定を締結し、連携、協力、情報交換を図る。

1 4 しろい梨駅前PRイベントの開催（エキなし）

【実施主体】 しろい梨PR委員会（若手梨農家15軒）

【内 容】 出荷開始直後のしろいの梨をいち早く市民に知ってもらうため、販売、試食を通じて消費者との交流を図り、消費者ニーズを把握する。

【実施日】 平成27年8月5日（水）
平成28年8月5日（金）
平成29年8月7日（月）
平成30年7月26日（木）



1 5 白井梨の海外での販売

【実施主体】 梨業組合、JA西印旛、白井市 協力 千葉銀行ほか

【内 容】 新たな販路拡大と白井産梨を国内外にPRするため、海外で白井産梨の販売、PRを行う。
またこの販売により、今後販売戦略の上で、海外でも販売している梨ということをPR手法に活用する。

【実施年】

モンゴル 平成27年～平成29年
タイ 平成24年～(継続中)

16 ときめきマルシェの開催

【実施主体】ときめきマルシェプロジェクト

【内 容】買い物、イベント参加、生産者や出店者、家族や若い世代同士のコミュニケーションの場を提供し、賑わいや交流の場を創出する。

【実施日】平成27年 9月13日（日）

平成28年 5月14日（日）

平成28年10月29日（日）

※以後毎年同時期実施



17 なし育苗センターの開設（平成28年3月30日）

※国の地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金を活用した施設。

【事業主体】白井市梨業組合

【内 容】梨の苗木を共同育成し、大苗になった時点で希望者に提供することで、梨農家の改植に係る負担を大きく低減し、梨園の若返りや改植作業の効率化、促進につなげ生産量の安定や後継者・担い手の育成確保を支援する

18 しらい工業団地PR・地方創生活活性化事業の実施

※国の「地方創生加速化交付金」を利用した動画HP作成他によるPR。

【実施主体】白井市 工業団地協議会 事業者

【内 容】

- ・産業交流展（東京ビックサイト）参加（平成28年10月31日～11月2日）
- ・工業団地ホームページリニューアル（平成28年10月31日※更新継続中）
- ・就職マッチングイベントの開催（平成28年11月19日）
- ・工業団地フェスティバル・企業見学ツアー・産学官・異業種交流・意見交換会等の開催（平成28年12月2日）

19 白井ふるさと産品広域アピール

【実施主体】 白井市 事業者

【内 容】

- ・ 県民の日ちばワクワクフェスタ
(平成30年6月10日・幕張メッセ) 梨ジャム
- ・ まだあ〜るちば白井物産展
(平成30年9月15日・千葉市中央区ツインビル)
珈琲、梨ジュース、梨ジャム、白井の梨ほか
- ・ 中山競馬白井特別競走 (平成30年9月17日・船橋市中山競馬場)
珈琲、梨ジュース、梨ジャム、白井の梨ほか
- ・ 千葉県アンテナショップ「ちば I・CHI・BA」
(平成30年12月1日・東京都千代田区KITTE)
しろいの自然薯、しろいの梨ジャム
- ・ 上野産直市 (平成31年2月9日・JR上野駅構内)
自然薯、大どら、落花生最中、梨ジュースほか



※YOUTUBEにてPR



20 創業支援事業計画策定

【実施主体】市・商工会・千葉県信用保証協会等

【認定日】平成29年12月25日

【管 轄】 経済産業省

【内 容】 創業支援を図るため、市で計画策定し、国の認定を受けて、商工会や市内の金融機関などとの連携・協力のネットワークを構築し、地域の各強みを生かし、創業支援、育成を図る。

21 生産性向上特別措置法に係る中小企業設備投資支援

【実施主体】市

【国の同意日】平成30年7月2日

【管 轄】 経済産業省

【内 容】 国で推進する生産性革命を図るため、生産性向上特別措置法に基づく中小企業設備投資支援を図るため、市で「導入促進計画」を策定し、国の同意を受けたことで、市内の全産業事業者を対象に、事業者で策定する「先端設備等導入計画」の認定を市で行い、3年間の新設備に係る償却資産を3年間ゼロとするほか、ものづくり補助金等の加算対象とされることにより、設備投資支援を図る。

2 2 商業施設等立地奨励金制度創設

【実施主体】市

【条例名称】白井市商業施設等誘致促進条例

【施行日】平成31年4月1日

【内 容】都市マスタープランに基づく「公益的施設誘導地区」内の商業施設、物流施設などの立地、開発を促進させるため、県内はじめての制度となる開発者に開発区域内の固定資産税相当額を奨励金として交付する制度を創設。

2 3 白井市プレミアム付商品券事業

【実施主体】市・白井市プレミアム商品券事業実行委員会（商工会内）

【内 容】1冊4,000円で5,000円分の商品券を対象者1人5冊まで、最大で25,000円分の商品券を発行する。

消費増税の影響緩和策として消費の下支えすることを目的に実施され、非課税者、3歳未満の子育て世帯の世帯主が対象となる。

【実施期間】平成31年10月1日（火）～令和2年2月29日（土）

【効 果】最大で2億2千5百万円の
経済効果と市民の暮らしの応援を
図ることができる。



※H27年商品券

【農産物ブランド化推進事業】

2 4 市民プール敷地内農産物物販施設「やおぶうる」の設置及び農産物販売（平成29・30年度）

平成29年度に市内最大の集客を誇る市民プール内に農産物直売施設を設置し、平成30年度より梨その他の農産物のPR販売を開始した。

また、農産物PRチラシ類や観光案内パンフレット等を配架し、市内周遊の促進を図っている。

2 5 歌舞伎座木挽町広場における梨PR販売（平成30年度）

歌舞伎社会のことを梨園と称することから、味が日本一であると標榜する「しろいの梨」と「梨園」をマッチングさせ、白井市梨業組合が平成30年8月の1か月間販売を実施した。



2.6 しろいの梨ポータルサイト開設支援（平成30年度）

生産者も消費者に農産物の生育状況や販売時期などについてネットで情報発信を求められるようになり、内容によっては高い宣伝効果が得られるため、白井市梨業組合及びしろい梨観光組合が平成30年にしろいの梨をPRするホームページを開設し、市は開設費用の補助を行った。

2.7 農産物直売所マップ作成（平成30年度）

市内産農産物のPRを行うため、農産物直売所マップを作成し、市内各所で配布する。

2.8 しろいの梨ブランド化推進計画策定（平成30年度）

「しろいの梨」のブランド化を図るため、今までに多種イベント等PRを実施してきたが、単発的な行事で一貫性がなく、現在のブランド力の消費者への周知度が不明な状況であったことから、しろいの梨の現在のブランド力調査やしろいの梨の強みを明確化するとともに今後のブランド化の方向性を定める計画を策定した。今後は当計画に基づき梨農家・梨関係団体・市の意思及び方針の統一を図るとともに、各機関の役割を明確化し、ブランド力強化を推進する



議題 2

第5次総合計画と産業概況について

白井市第5次総合計画（2016～2025）

【趣旨】

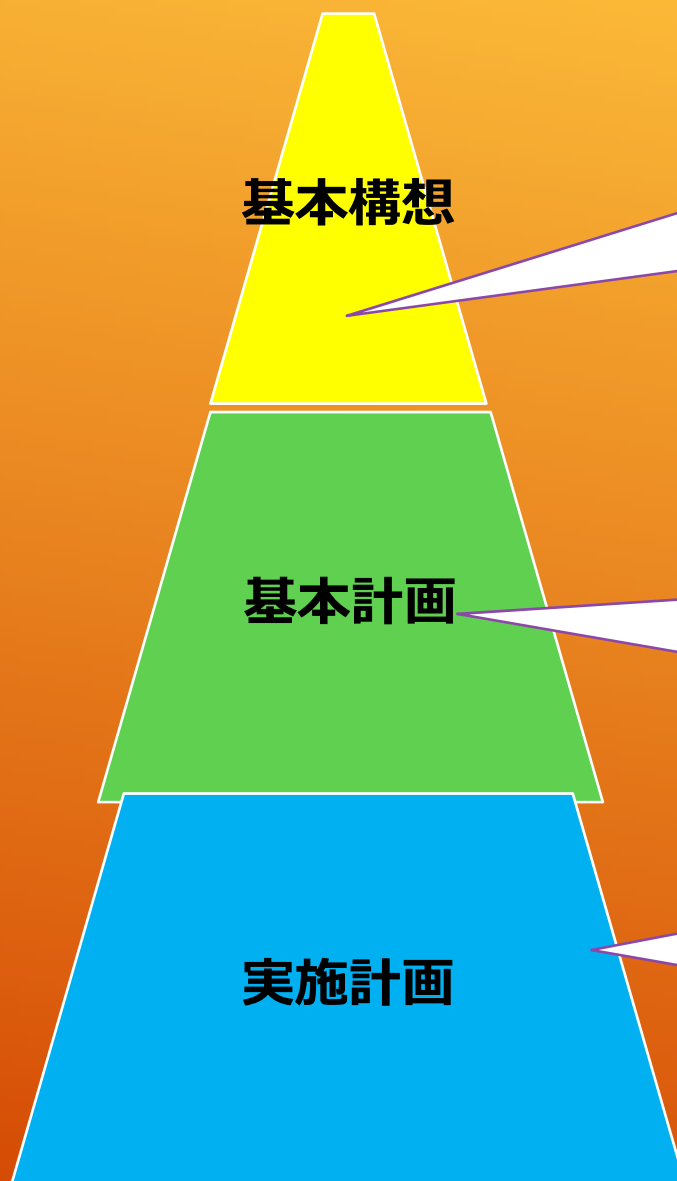
白井市は長期的展望を持つ計画的かつ効率的な行政運営の指針として「白井市第4次総合計画（平成18年度～平成27年度）」を策定し、将来像である「市民と築く安心で健康なまち しろい」を実現するため、各種施策を推進してきました。この間、人口減少社会の到来、少子化・高齢化の一層の推進、地球環境問題の顕在化、高度情報化社会の進展など、白井市を取り巻く社会経済環境は変化しています。

これらの社会経済環境の変化を的確に捉え、長期的展望に立って、市民と目指すべき方向性を共有しながら、ともに持続可能なまちづくりを進める新たな指針として「白井市第5次総合計画」を策定しています。

【総合計画の位置づけ】

総合計画は、白井市の行政運営を総合的かつ計画的に推進していくための最上位に位置する計画であり、長期的なまちづくりの方向性を示し、市民と連携しながらまちづくりを推進するための指針となるものです。

また、行政における各分野には、様々な個別計画がありますが、これらの個別計画は総合計画の基本的方向性に沿って策定し、推進していくものです。



基本構想

目指す将来像やその実現に向けた基本的な施策の方針など、まちづくりの指針を定めます
計画期間：平成**28**年～**37**年度の10年間

基本計画

基本構想に基づき、将来像を実現するための具体的な施策を定めます
計画期間：前期/平成**28**年～**32**年度の5年間
後期/平成**33**年～**37**年度の5年間

実施計画

基本計画で定めた施策に基づき、具体的な事業を定めます
計画期間：前期/平成**28**年～**32**年度の5年間
後期/平成**33**年～**37**年度の5年間

●基本構想におけるまちづくりの3つ重点戦略

【戦略1 若い世代定住プロジェクト】

快適生活空間の創出、子育てを安心して楽しめる環境づくり、質の高い教育環境づくり、活躍の場づくりなど、単身世帯・子育て世代など若い世代の定住を促進するまちづくりを進めます。

- 工業団地などにおける市民雇用拡大
- 異業種・異分野間のネットワークづくりによる交流・連携の支援
- 起業希望者に対する支援のしくみづくりや起業を意識した学習機会の提供

【戦略2 みどり活用プロジェクト】

環境保全の取り組み、みどりを活かした憩いの場づくり、みどりとしての農地の保全、農の営みを活かした風景づくり、農産物の地産地消や加工等による高付加価値化の取り組みなど、まちのみどりを活かしたまちづくりを進めます。

- 多様な形態の農業経営と担い手の支援
- 農商工の連携による、農産物の高付加価値化やブランド化
- 駅周辺や地域における農産物の販売の場づくり
- だれもが農業体験できるプログラムの実施や農に親しめる環境づくり

【戦略3 拠点創造プロジェクト】

駅前や市役所周辺の都市拠点づくり、サロンなど目的に応じて人が集まる場や空間づくり、市内外の人が交流する拠点づくり、交通弱者でも移動しやすい環境づくりなど、様々な拠点があるまちづくりを進めます。

- 市役所・白井駅周辺や西白井駅周辺等での地域特性に合わせたにぎわいづくり

白井市産業概況

人口推計

農業

商業

工業データ

白井市人口将来推計

令和2年をピークにその後
減少傾向

平成12年度 平成17年度 平成22年度 平成27年度 平成32年度 平成37年度 平成42年度 平成47年度

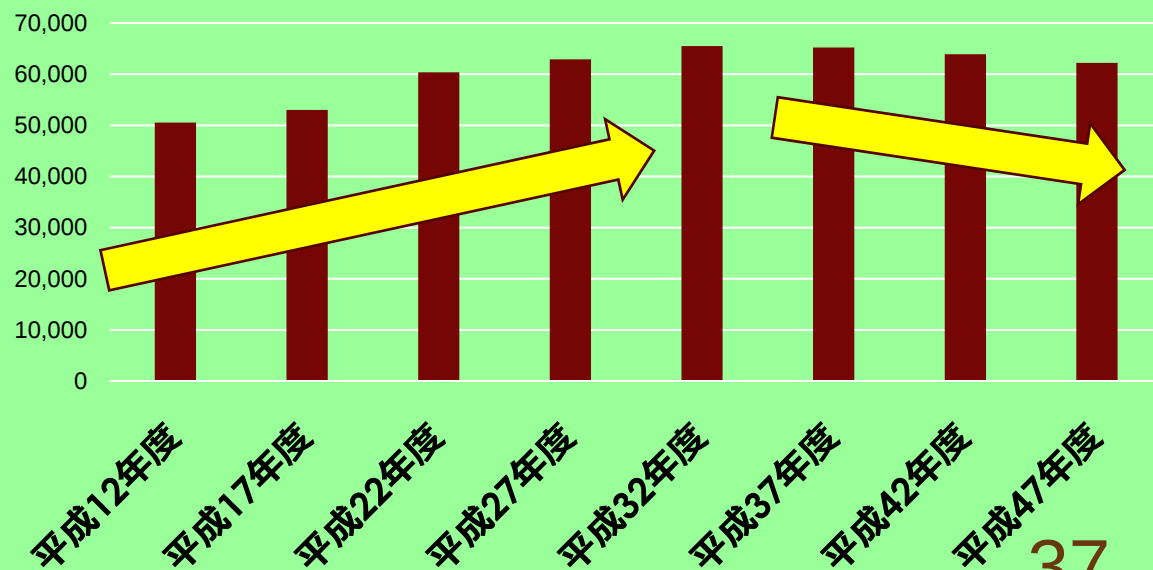
人口 50,531 53,005 60,345 62,900 65,500 65,200 63,900 62,200

白井市人口

令和元年5月末現在

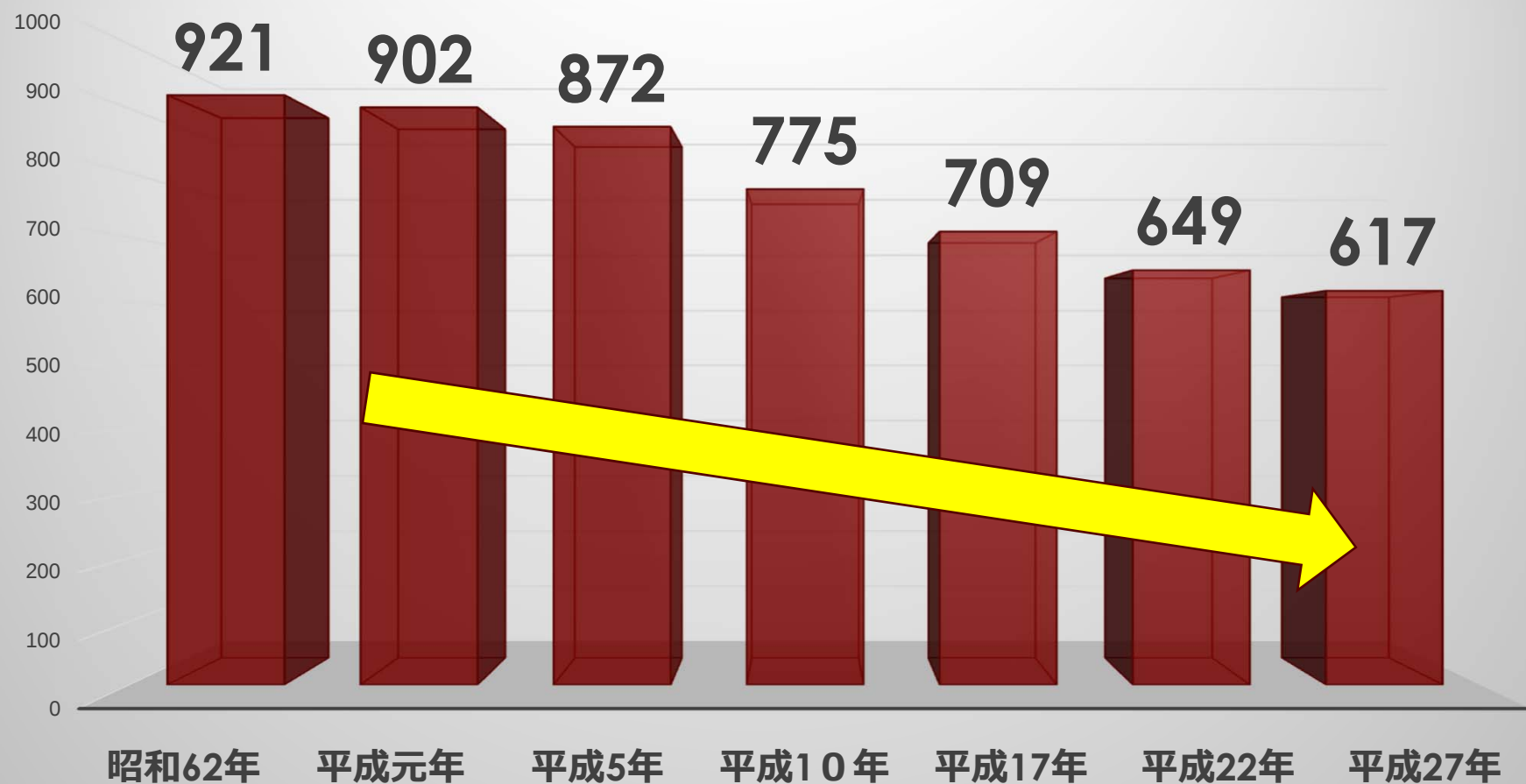
63,457人

白井市人口将来推計



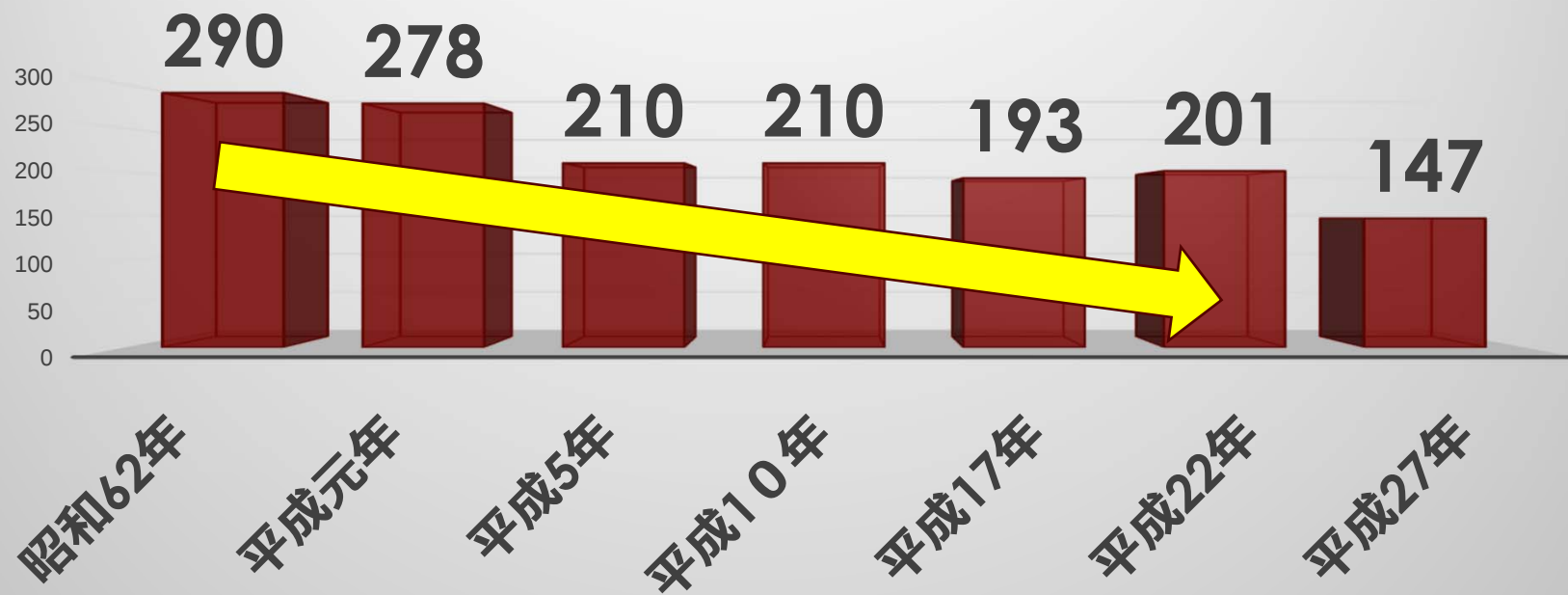
白井市農業概況

白井市農家戸数推移



農業基本調査 農業センサス

白井市専業農家戸数

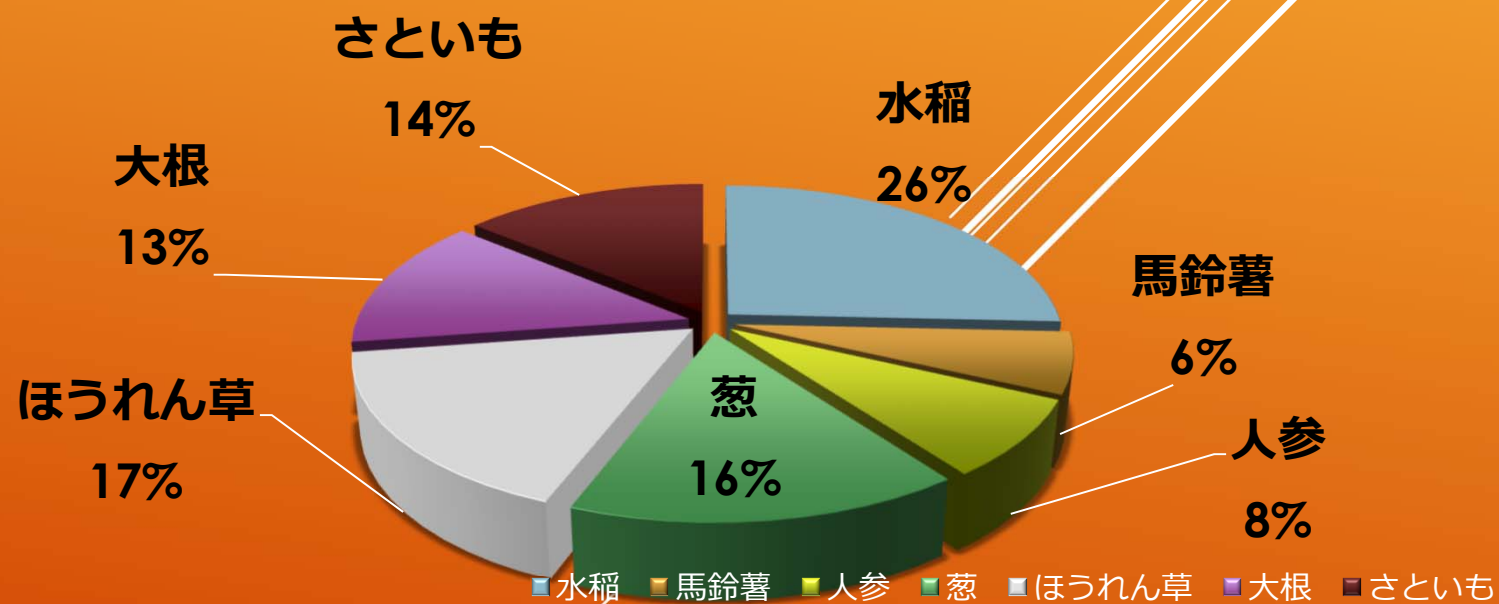


農産物別戸数割合

①主要農産物別収穫農家数

(面積単位：a)

種別	水稻	馬鈴薯	人参	葱	ほうれん草	大根	さといも
農家数	222	54	68	138	145	116	120
作付面積	15,813	257	422	1,933	1,156	884	730

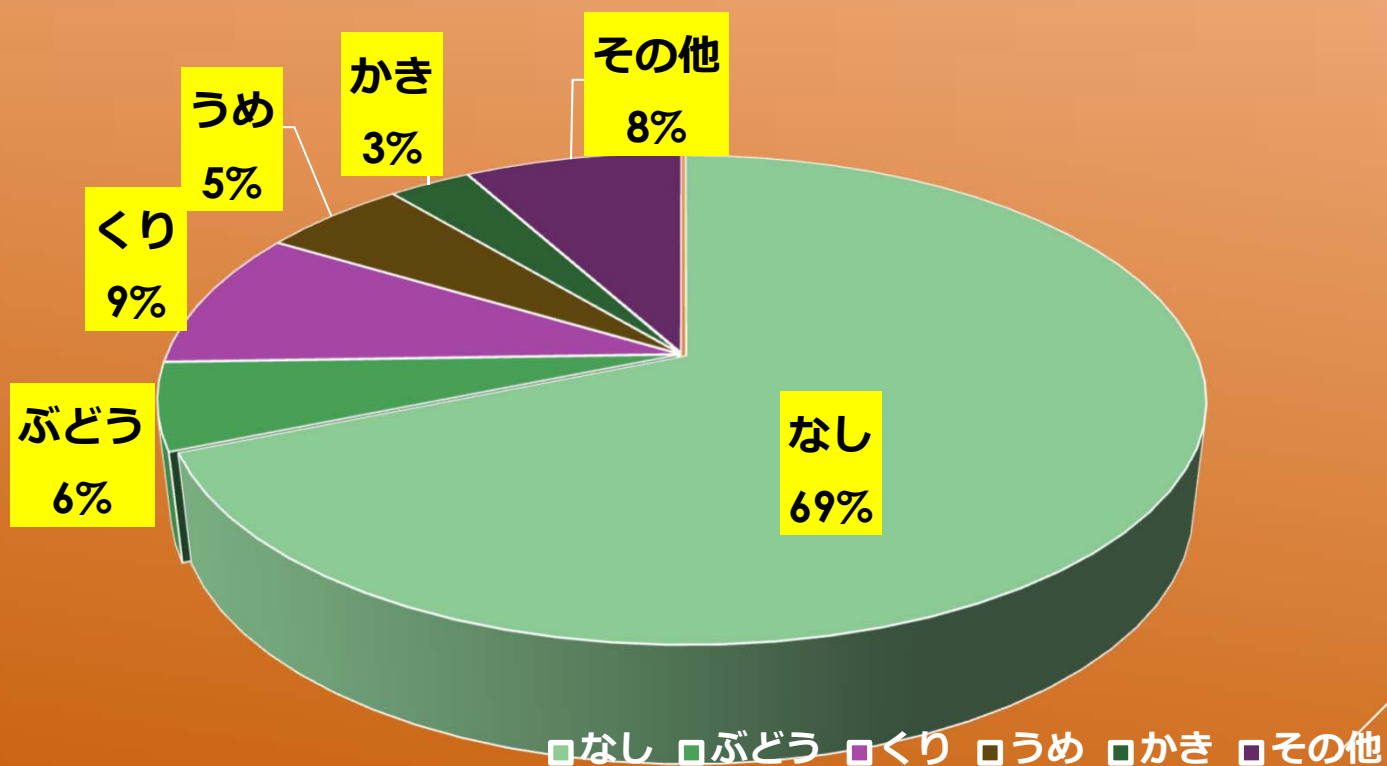


果樹栽培農家数割合

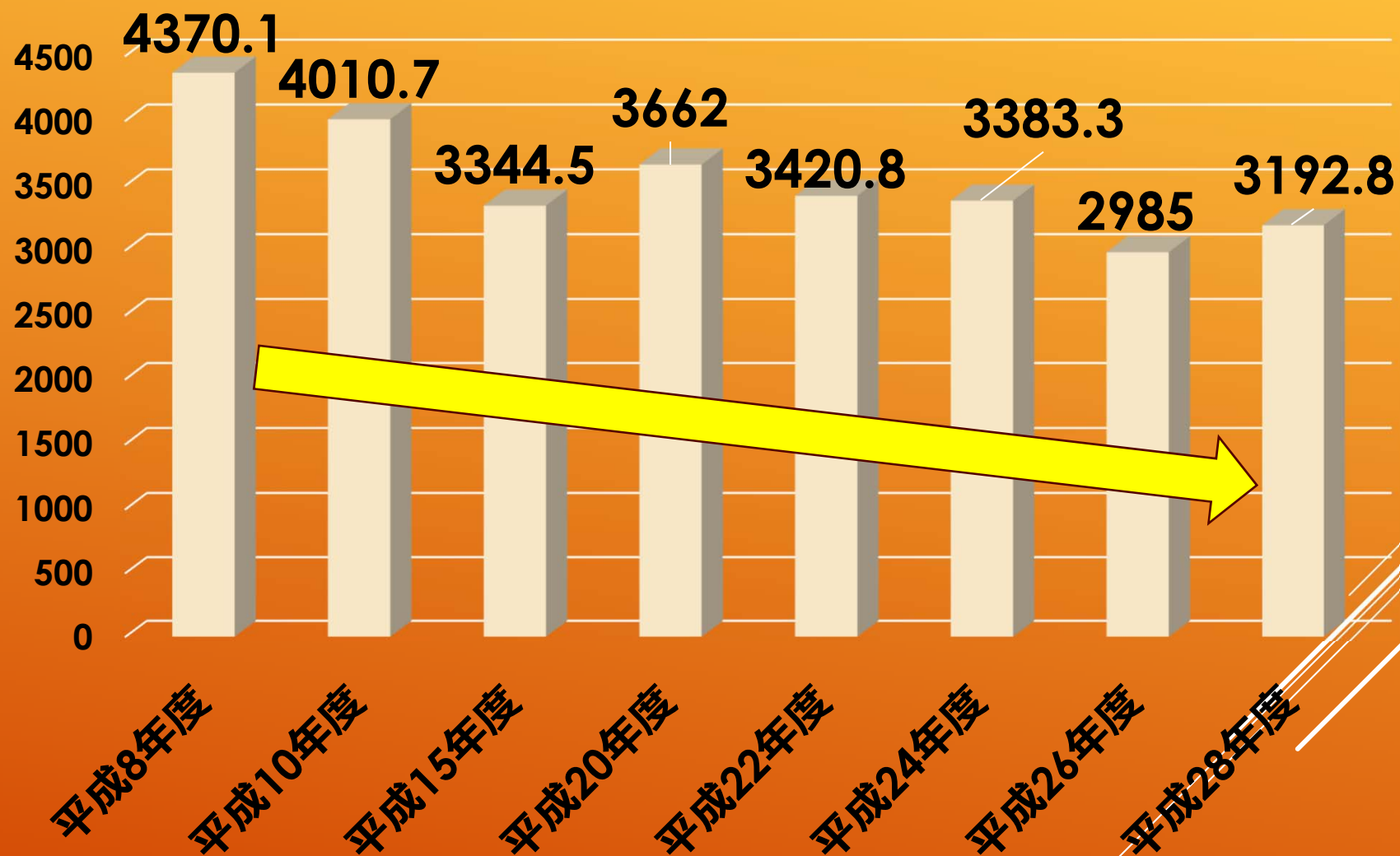
②果樹栽培農家数及び栽培面積

(面積単位：a)

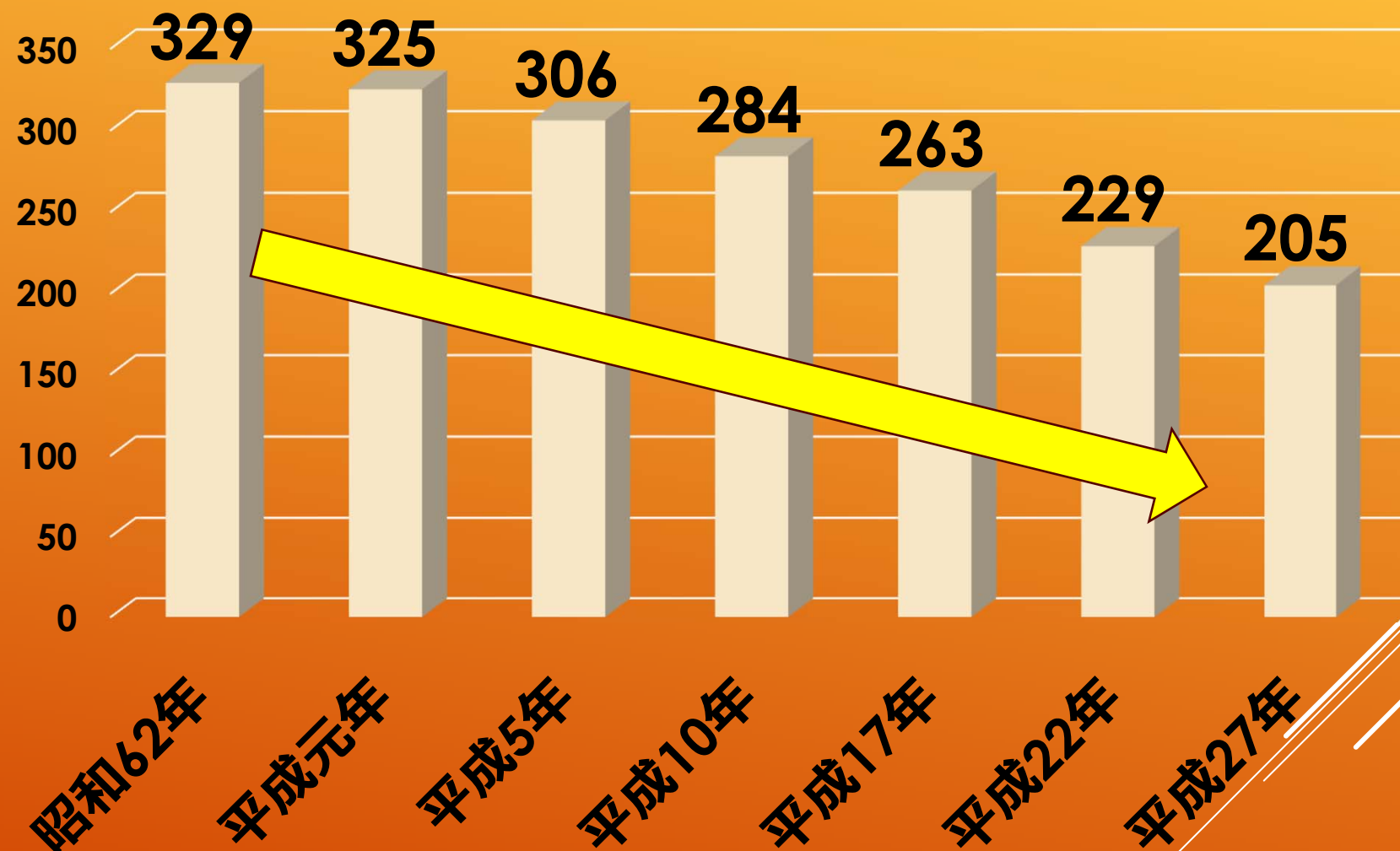
種別	なし	ぶどう	くり	うめ	かき	その他
農家数	205	17	27	16	9	24
作付面積	25,952	631	1,098	204	171	-
資料：農林業センサス 平成27年度実績						



梨の農協出荷量推移



梨農家戸数推移

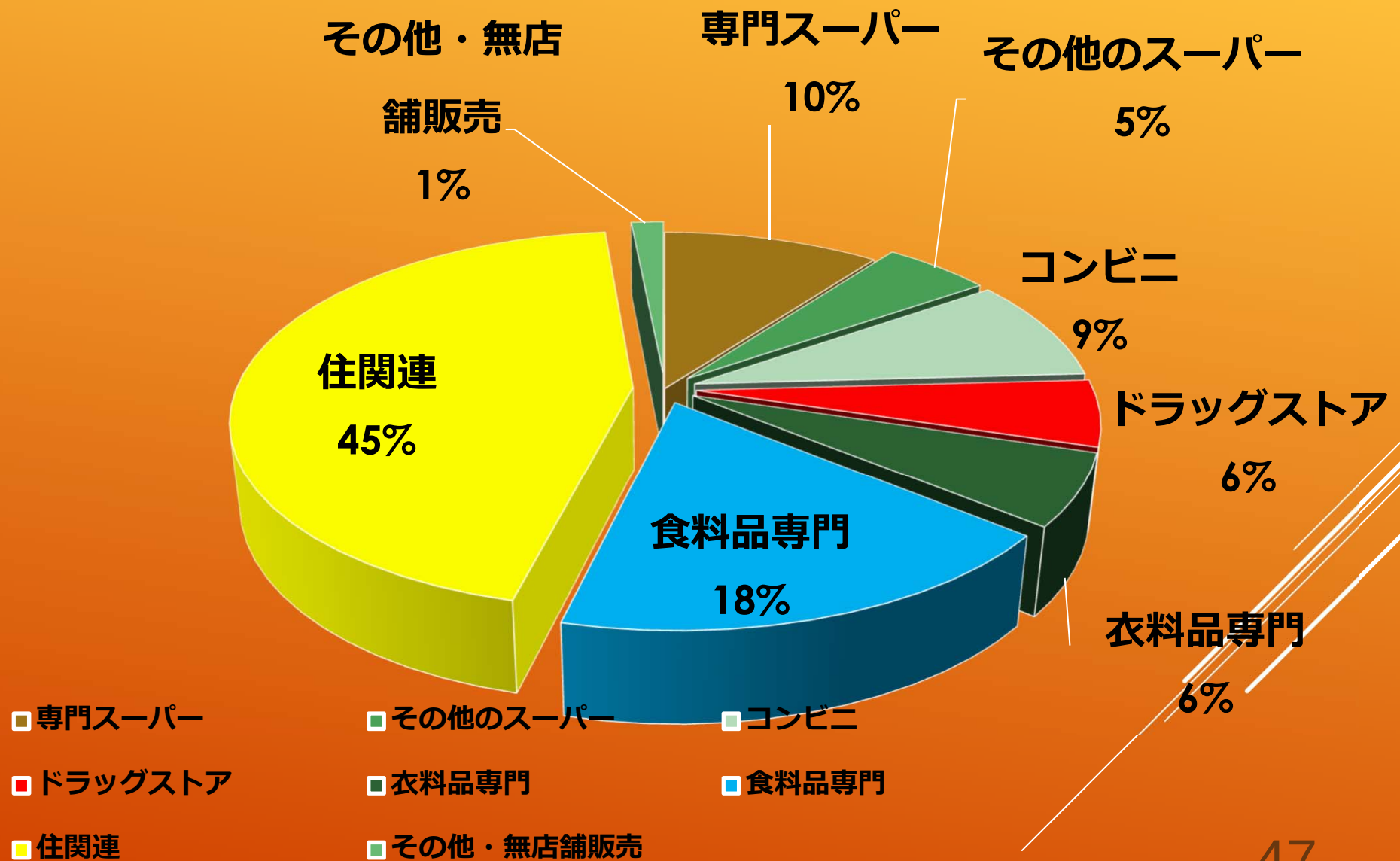


白井市商業概況

小売り業態別事業所数及び従業員数

	専門スーパー	その他のスーパー	コンビニ	ドラッグストア	衣料品専門	食料品専門	住関連	その他・無店舗販売
事業所数	20	10	17	11	12	35	87	3
従業員数	955	91	259	142	26	181	673	56
資料：平成26年7月現在 商業統計調査結果（千葉県総合企画部統計課）								

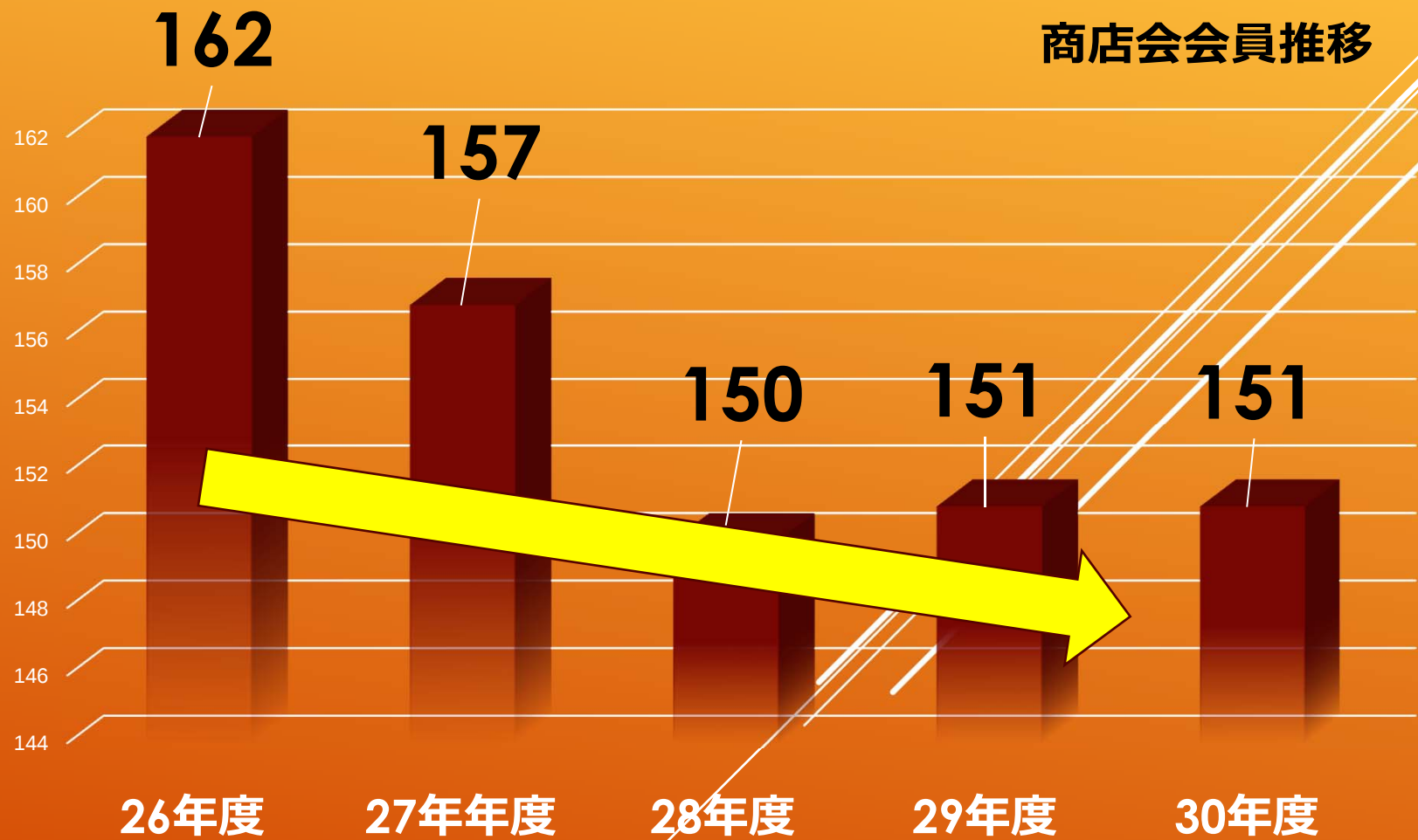
業態別事業所割合



市内各商店会 会員推移

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
白井商店会	23	23	22	22	22
白井第一商店会	22	21	21	21	21
白井駅前商店会	25	24	23	22	22
富士商店会	26	24	24	24	24
西白井駅前サン ロード商店会	27	27	26	27	27
富塚地区商店会	11	10	9	9	9
白井北総商店会	28	28	25	26	26
計	162	157	150	151	151

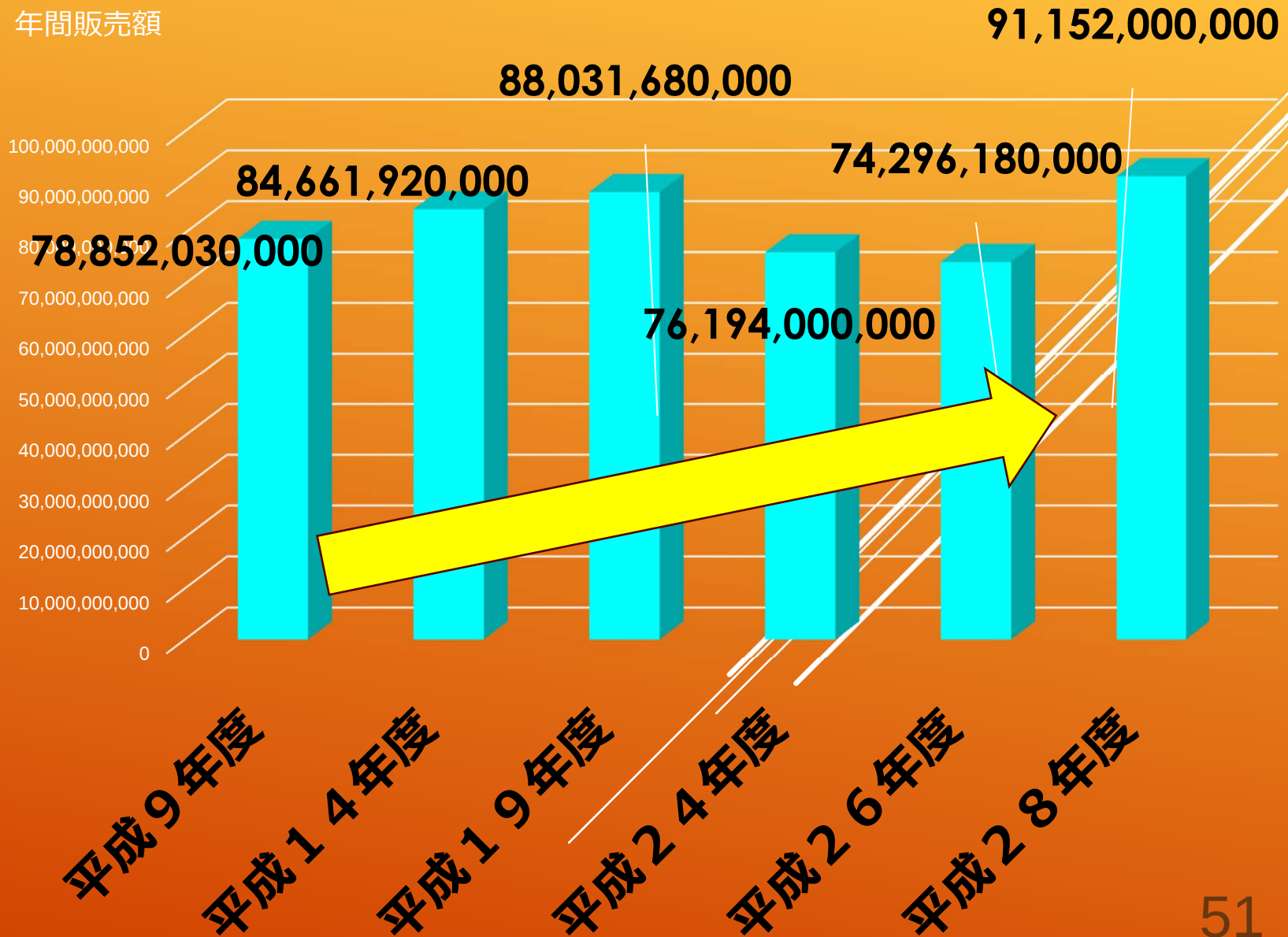
白井市商店会 会員推移



商業事業所数及び従業員社数等

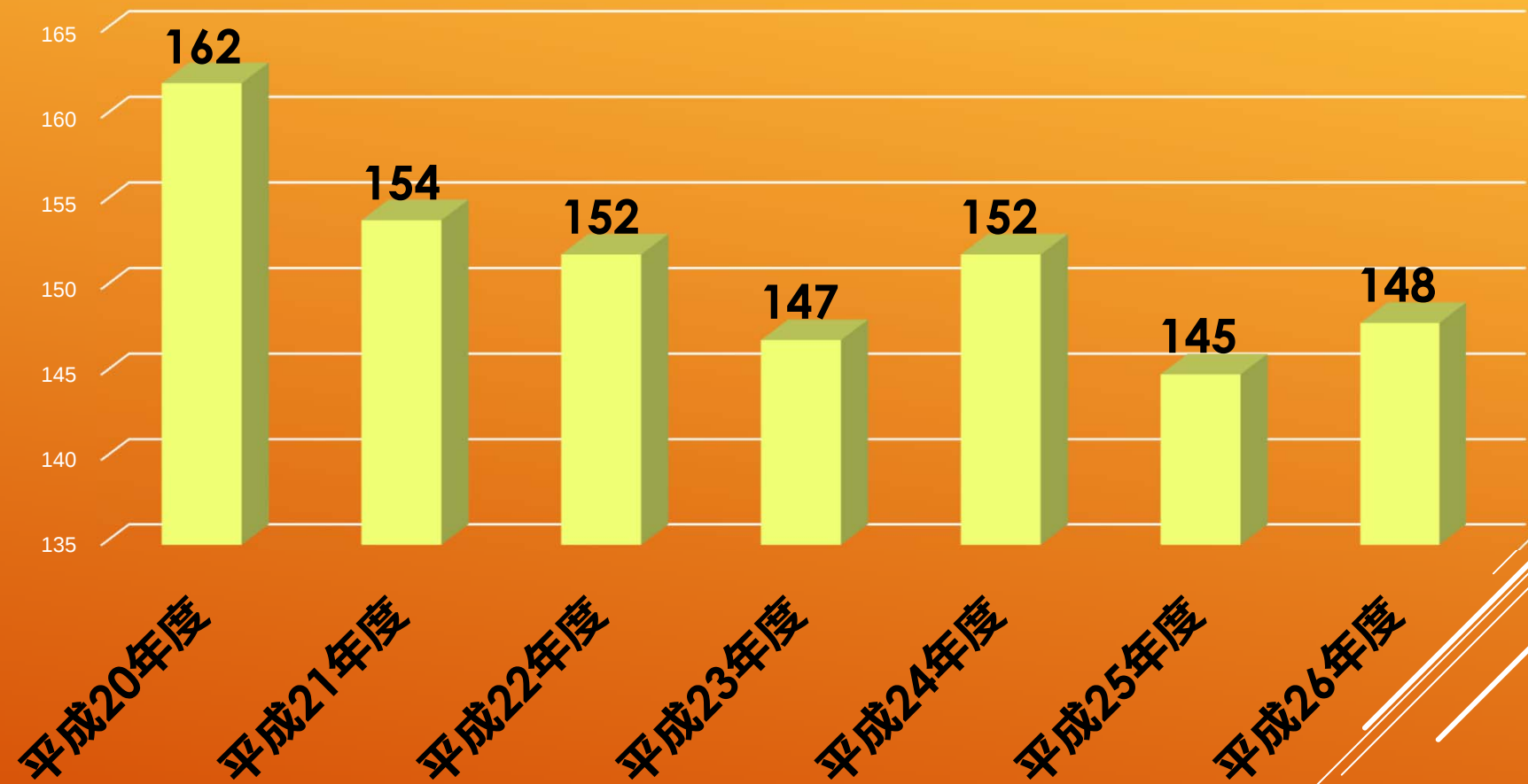
年度	事業所数	従業員数	年間販売額
平成9年度	2 6 4	2,7 0 8	78,852,030,000
平成14年度	3 0 1	3,4 1 2	84,661,920,000
平成19年度	2 7 8	3,4 2 0	88,031,680,000
平成24年度	2 3 7	2,8 4 2	76,194,000,000
平成26年度	2 6 3	2,8 9 5	74,296,180,000
平成28年度	2 7 4	3,1 0 5	91,152,000,000

小売業年間販売額推移

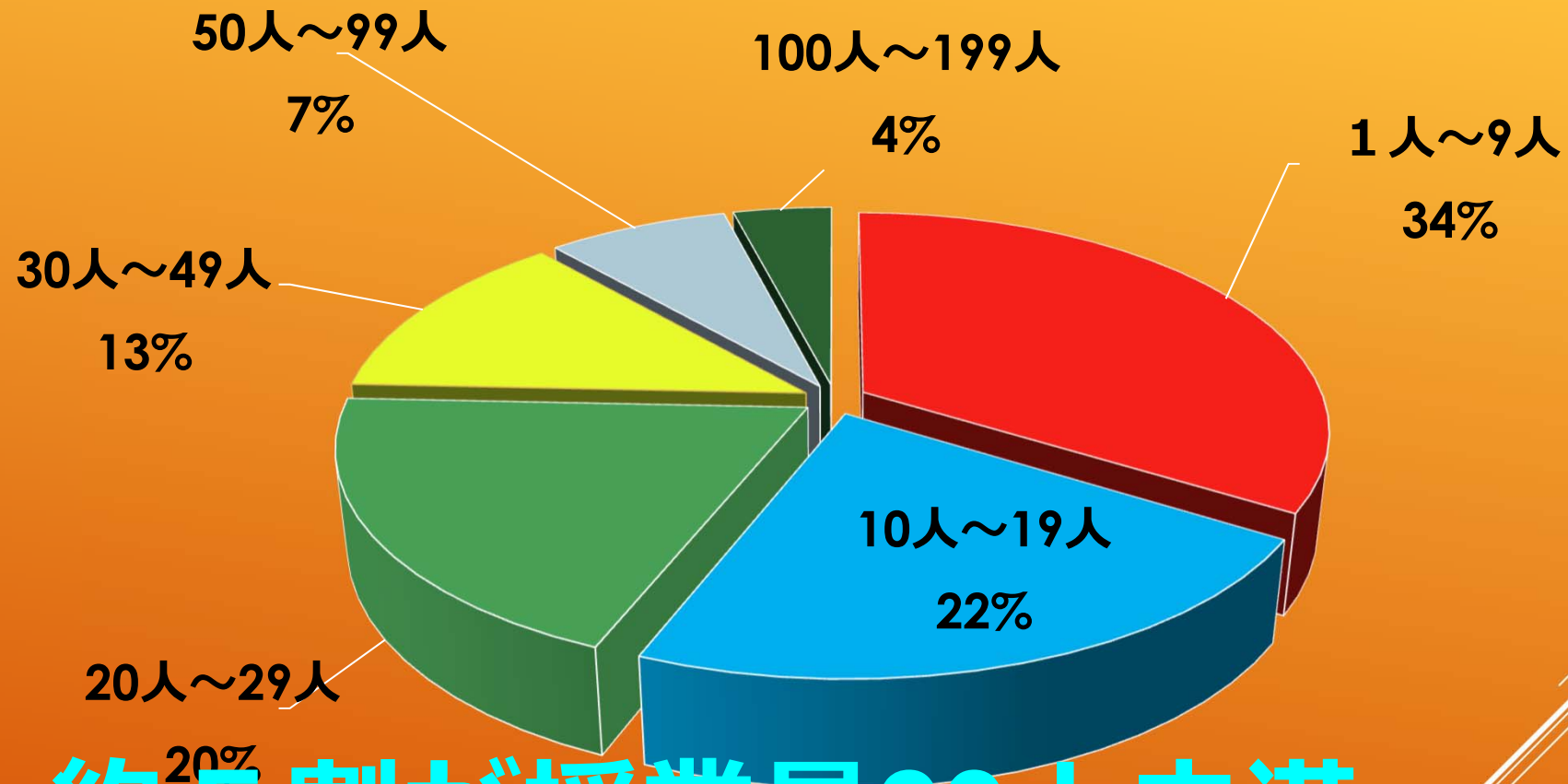


白井市工業概況

事業所数推移



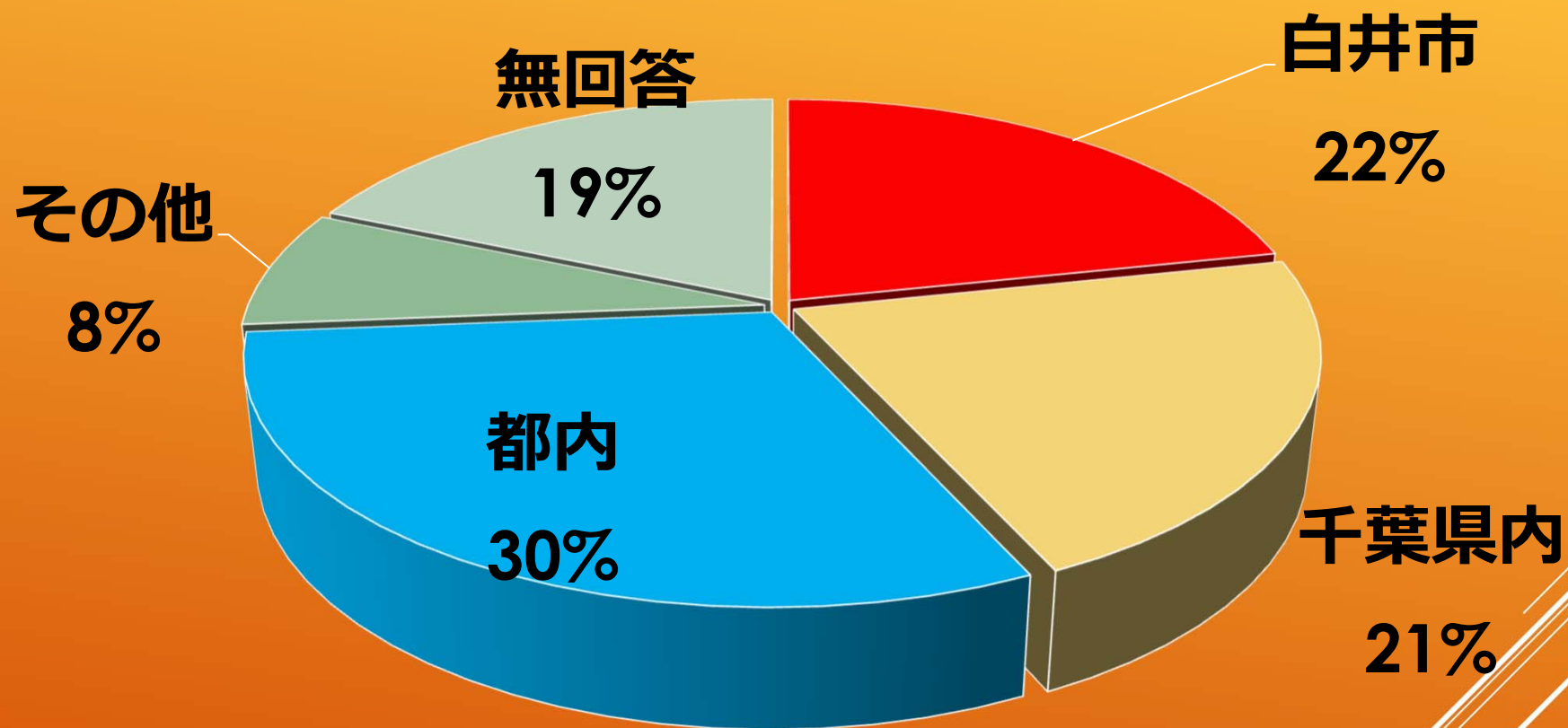
従業員規模別割合



約5割が従業員20人未満
の小規模事業者

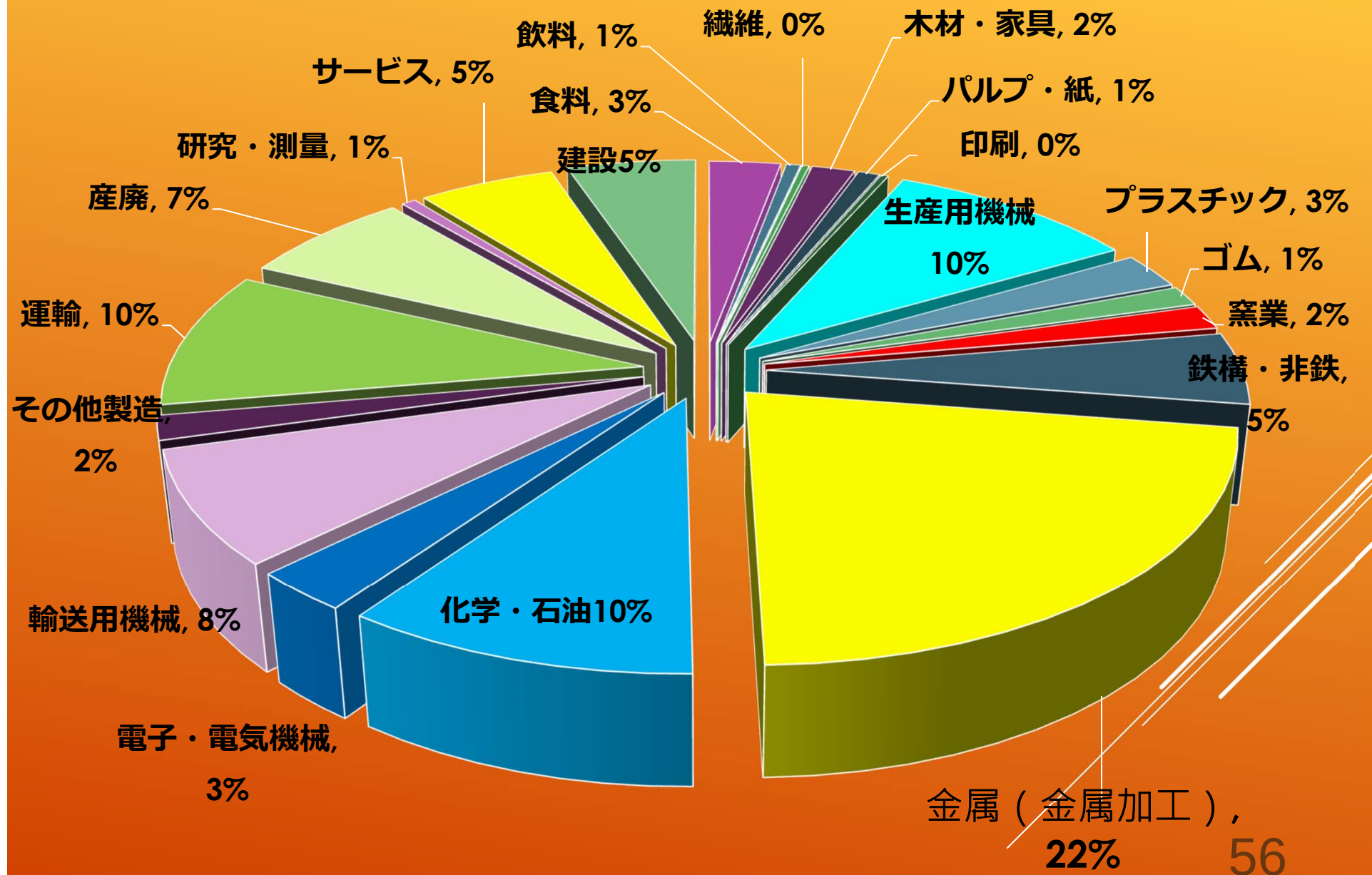


本社所在地割合



■ 白井市 ■ 千葉県内 ■ 都内 ■ その他 ■ 無回答

業種別割合



白井工業団地について

【沿革】

1966年（昭和41年）千葉県開発公社により造成

1970年（昭和45年）から順次創業開始

【面積】

193ha

【集積企業数】

約300社が集積。

【特徴】

豊富な業種、高い技術力を有する中小企業を中心に集積した県内最大の内陸工業団地

【一般社団法人 白井工業団地協議会】

関係監督諸官庁との連絡調整等を図り自主的な取り組みを行うほか、進出企業の親睦、交流事業や関係機関との連絡調整の場として活動する一般社団法人白井工業団地協議会を設置している。

正会員数 229社（2019年4月現在）

関連企業含めると 270社

議題 3

今後の産業振興ネットワーク の今後の進め方について

【スケジュール】

令和元年度

第1回 令和元年7月2日

- ・ 産業振興条例について
- ・ 第5次総合計画と産業概況について
- ・ 今後の産業振興ネットワークの進め方について

第2回 令和元年10月上旬予定

- ・ 産業振興計画に係る調査・研究（他自治体事例）
しろいの梨のブランディングについて

第3回 令和2年2月上旬予定

- ・ 産業振興計画に係る調査・研究（他自治体事例）
- ・ 課題・話題・テーマ

令和2年度

- 第1回 令和元年7月上旬予定
 - ・産業振興計画策定に係る産業研究（農業振興）
 - ・課題・話題・テーマ
- 第2回 令和元年10月上旬予定
 - ・産業振興計画策定に係る産業研究（商業振興）
 - ・課題・話題・テーマ
- 第3回 令和2年2月上旬予定
 - ・産業振興計画策定に係る産業研究（工業振興）
 - ・課題・話題・テーマ

令和3年度

- 第1回 令和3年7月上旬予定
 - ・白井市産業振興計画草案について
- 第2回 令和3年10月上旬予定
 - ・白井市産業振興計画（仮称）について
- 第3回 令和4年2月上旬予定
 - ・白井市産業振興計画（仮称）について

【今後の課題・話題・テーマ案】

- ・ 産業振興計画策定に向けた調査・研究
- ・ しろい産梨のブランディング
- ・ 観光資源について
- ・ 6次産業化・農商工連携事業
- ・ 事業承継問題について
- ・ 休耕地の活用について
- ・ 新産業プロデュース・産学官連携事例
 - 事例 1 茶・薬用作物等地域特産作物強化促進事業に係る
取り組み等
- ・ 新規特産品の創出とふるさと産品
- ・ 産業用地の現状と今後の可能性について
- ・ コミュニティビジネスと地域課題
- ・ 創業支援

議題 4

その他